様式１４

|  |
| --- |
| 土地賃貸借契約書貸地人○○○○（以下「甲」という。）と借地人社会福祉法人○○○○理事長○○○○（以下「乙」という。）は、土地の賃貸借に関し、次のとおり契約を締結する。（目的）第１条　甲は、その所有にかかる末記の土地を乙が設置経営する特別養護老人ホーム○○○○の敷地にあてるため賃貸する。（契約期間）第２条　前条の賃貸の契約期間は、平成　　年　　月　　日から前条の目的によって使用する期間とする。（賃借料）第３条　賃借料は○○○円とする。（転貸の禁止）第４条　乙は、この契約にかかる土地を他に転貸してはならない。（契約の解除）第５条　乙が正当な理由がなくこの契約の各条項に違背したときは、甲はこの契約を解除することができる。２　乙はその都合により、いつでもこの契約の解除を甲に申し入れることができる。（返還）第６条　乙は、この契約による土地を返還する場合、原形に復した後、返還しなければならない。ただし、甲の承認を得た場合はこの限りでない。（その他）第７条　以上に定めるもののほか、疑義の生じた場合は、甲乙協議のうえ決定する。　　この契約の成立を証するため、本契約書２通を作成し、甲、乙それぞれ書名押印のうえ、各自その１通を保有する。平成　　年　　月　　日　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　甲　住所　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　　　　　　　　　　　　印　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　乙　住所　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　社会福祉法人○○○○　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　理事長　　　　　　　　　　印記土地の表示　１　所在地　　京都府南丹市○○町○○番２　地　目　　○○　　　３　公簿面積　○○○○㎡ |

様式１４

**記入例**

|  |
| --- |
| 土地賃貸借契約書貸地人○○○○（以下「甲」という。）と借地人社会福祉法人○○○○理事長○○○○（以下「乙」という。）は、土地の賃貸借に関し、次のとおり契約を締結する。（目的）第１条　甲は、その所有にかかる末記の土地を乙が設置経営する特別養護老人ホーム○○○○の敷地にあてるため賃貸する。貸与期間は、10年・20年等に限られたものではなく、無期限又は市長期間の設定となっているか。（契約期間）第２条　前条の賃貸の契約期間は、平成○○年○○月○○日から前条の目的によって使用する期間とする。・賃借料は、その地域の相場に比べて低額になっているか。・賃借料を安定的に支払う能力があることが、収支計算書や贈与契約書等で確認できるか。（賃借料）第３条　賃借料は○○○円とする。（転貸の禁止）第４条　乙は、この契約にかかる土地を他に転貸してはならない。（契約の解除）第５条　乙が正当な理由がなくこの契約の各条項に違背したときは、甲はこの契約を解除することができる。２　乙はその都合により、いつでもこの契約の解除を甲に申し入れることができる。（返還）第６条　乙は、この契約による土地を返還する場合、原形に復した後、返還しなければならない。ただし、甲の承認を得た場合はこの限りでない。（その他）第７条　以上に定めるもののほか、疑義の生じた場合は、甲乙協議のうえ決定する。　　この契約の成立を証するため、本契約書２通を作成し、甲、乙それぞれ書名押印のうえ、各自その１通を保有する。平成○○年○○月○○日　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　甲　住所　南丹市○○町○○丁目○○番地　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　○○○○　　　　　　　印　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　乙　住所　南丹市○○町○○丁目○○番地　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　社会福祉法人○○○○　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　理事長　○○○○　　　　　印記土地の表示不動産は、不動産登記事項証明書どおり１棟、１筆ごとに記載されているか。　１　所在地　　京都府南丹市○○町○○番２　地　目　　○○　　　３　公簿面積　○○○○㎡ |